



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2015.10月号

秋期特別展

後世に残したい 相模川流域の地球遺産

—相模川をジオパークに—

10月17日(土)
～11月29日(日)



相模川は、富士山麓にある山中湖と忍野八海に源を發し、丹沢山地と関東山地の境を流れ、津久井湖付近から広い相模野台地を作って南下し、厚木以南では相模平野を作って平塚で相模湾に注ぎます。相模川の誕生は500万年前にさかのぼり、流域の大地は相模川によって形作られてきました。流域には2万年ほど前から人々が暮らし、相模川の水や大地の恵みを巧みに利用して生活してきました。現在でも神奈川県民の60%に上水を供給し、相模平野の穀倉地帯を潤すなど、流域の人々の暮らしを支える重要な河川です。この相模川は日本でも数少ないプレート境界にできた河川で、伊豆弧(丹沢地塊)が衝突した際に生じた世界的にも重要な場所なのです。私たちの暮らしはこの大地の恵みの上に成り立っています。

秋期特別展では、大地の母である相模川流域(かつての相模川水系である金目川水系や引地川水系も含む)の山々を巡る自然景観や自然遺産を地域毎に紹介し、過去の歴史や人々の暮らしなどとの関わりの中でお見せします。そして、相模川流域がジオパーク(地球に関わるさまざまな自然遺産や歴史遺産などを含む自然豊かな「公園」のこと)にふさわしい地域であることをご覧に入れましょう。

秋期特別展関連行事

秋期特別展に合わせて以下のイベントを開催します。ふるってご参加ください。

- ◎特別展展示解説 / 場所：博物館特別展示室 / 時間：13時～13時55分
第1回 10月17日(土) ・ 第2回 10月31日(土)
- 野外見学会 / 各回定員：30名(応募多数時抽選)
第1回 11月1日(日) 9時～17時 湘南平～高麗神社～花水川河口
第2回 11月14日(土) 9時～17時 下溝八景の棚～磯部頭首工～座間湧水
申込：往復はがきに行事名、希望する日、氏名、住所、電話番号、年齢を記入の上、10月18日(日) 当日消印有効で博物館まで申込 (2回とも参加希望の場合は別々にお申し込み下さい)
- ◎記念講演会：「相模川をジオパークに」 / 時間：13時～17時15分
11月8日(日) 定員：80名(参加自由) [詳細は11月号で]
- ◎寄贈品コーナー展示 「富士火山ジオツアー」展示 10月31日(土)～11月26日(木) [詳細は11月号で]

秋の夕べを博物館で・・・

秋のイブニング・ミュージアム・ウィーク

10月20日(火)～10月25日(日)は入館時間を18時30分まで、開館時間を19時まで延長し、毎タイイベントを開催します。今回は、相模川流域ジオツアーをテーマにいつもと趣向を変え、各イベントとも1階常設展示室の地形模型前での開催となります。どんな話が飛び出すかお楽しみに。いずれも参加自由で定員30名(先着順)、開催時間は17:30～18:30です。

- ☆10月20日(火) **古代相模のツインシティー**
内容：相模川を挟んで国府と国分寺が離れる相模国の不思議を語ります。
- ☆10月21日(水) **丹沢の岩石と化石からの謎解き**
内容：丹沢山地にみられる岩石や化石について紹介し、丹沢の成り立ちについて話します。
- ☆10月22日(木) **天体と富士が織りなす奇跡**
内容：相模川流域は丹沢と富士山が共演するダイヤモンド富士のビューポイント。その仕組みや見所を紹介します。
- ☆10月23日(金) **相模川にもあった鵜飼漁**
内容：昭和30年代まで相模川で行われた鵜飼いによる鮎漁の実態をお話します。
- ☆10月24日(土) **山と海を結ぶ相模川**
内容：近世相模川水運による地域のつながりをみていきます。
- ☆10月25日(日) **相模川の湧水と滝を巡って**
内容：相模川流域にみられる滝と湧水をご紹介します、その起源について話します。

平成27年度博物館実習

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年受け入れています。今年度は11大学から13名を受け入れ、9月2日～10日まで博物館実習を実施しました。実習では実習生による展示批評「私の好きな博物館展示・博物館展示の問題点と改善方法」、博物館各分野の資料整理、体験学習「ドングリを食べよう」に参加した子どもたちをサポートする教育普及事業実習、そして実習生が企画・制作する展示制作実習が実施されました。制作した展示は「祭りの音」と題し、平塚市の祭囃子の特徴、神輿を担ぐときの掛け声や甚句を実物資料や写真、動画で紹介しました。



完成した展示と平成27年度博物館実習生

実習を終えて(実習生より)

実習では、各分野に分かれて資料整理や、教育普及事業であるドングリを用いた体験学習を行いました。また、実習の中心となる企画展示の課題では、発案から展示までを自分たちで考えました。大学や専攻が異なる実習生たちが、わずかな期間でひとつの展示を作り上げるという作業を通して、大人数で動くことの難しさや協力し合うことの大切さを学びました。この7日間で得た経験を活かして、学芸員の視点から博物館展示を見ていきたいと思っています。

多摩美術大学 古屋こずえ

太陽系外惑星20年

2015年10月1日(木)～10月29日(木)

今年10月…太陽系以外の惑星系「太陽系外惑星系」が発見されて20周年を迎えます。発見された系外惑星の数は1,900個を超え、第二の地球も見つからんとする勢いです。

これまでの20年でどのような系外惑星が発見されたのか、そもそも系外惑星をどのように見つけるのか、そして地球のような生命あふれる惑星は見つかるのか…。「この広い宇宙で我々は独りなのか?」…人類が持つ根源的な問いについて、皆さんで考えてみましょう。



情報コーナー

企画展「北の国のアンモナイト」

10月24日(土)

～11月29日(日)

アンモナイトは、今から約7500万年前ころの海にいた生物で、イカやタコの仲間なのに巻貝のような殻を持ち泳ぎながら生活していました。

今回は北海道の中央の山地から採集されたアンモナイト類化石に焦点を当て、計30点を展示します。最大のものは直径50cmあります。ぜひ触って、見てください。アンモナイトの口の部分や共産した化石も展示します。

協力：末包鉄郎氏・丹沢化石研究会



平塚市博物館 秋の講座

考古学入門講座

平塚の城と合戦

考古学の研究や調査の成果に関する様々な情報を、初心者向けにわかりやすく解説する「考古学入門講座」の開催です。

今年度は中世の城館に関する基礎知識と時代背景をテーマに解説します。

岡崎義実像（岡崎公民館前）



■開催予定■

- 10月24日(土) 第1回「源平の争乱」
- 11月22日(日) 第2回「関東の戦国」
- 12月26日(土) 第3回「小田原北条氏の興亡」

- 講師■ 平塚市博物館 学芸員 栗山雄揮
- 会場■ 平塚市博物館 講堂
- 時間■ 午後3時～午後4時30分
- 参加■ 自由(定員50名 先着順 開場は15分前)

天文連続講座

系外惑星20年

天文学の最前線をわかりやすく解説する「天文連続講座」、今年度4シリーズ目は発見から20周年を迎える系外惑星がテーマです。現代天文学で最も進歩が早い分野の“いま”を伝えます。



■開催予定■

- 10月10日(土) 第1回「夜空の星に惑星を探す」
- 11月7日(土) 第2回「系外惑星発見への道」
- 11月29日(日) 第3回「系外惑星大図鑑」
- 12月13日(日) 第4回「生命の徴候を求めて」

- 講師■ 平塚市博物館 学芸員 塚田 健
- 会場■ 平塚市博物館 講堂
- 時間■ 午後3時30分～午後5時
- 参加■ 自由(定員50名 先着順 開場は15分前)

Calendar table for October. Columns include date, day of the week, event name, and location. Events include '展示解説ボランティアの会', '古文書講話会', '平塚学講座', etc.

Calendar table for November. Columns include date, day of the week, event name, and location. Events include '平塚の古代を学ぶ会', '秋期特別展野外見学会', 'プラネタリウム', etc.

秋のイベント「ムージウム」19時まで

ポスト特別展「古代生活実験室とにたくやってみよう！」

プラネタリウム一般投影「異形の惑星たち」(10/11/29)

秋期特別展「後世に残したい相模川流域の地球遺産」(10/17/29)

【プラネタリウム】定員：70人 観覧料：200円 (18歳未満・65歳以上無料)
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。
☆プラネタリウム一般向け番組「異形の惑星たち」
☆プラネタリウム幼児向け投影「だれがおひさまかくしたの？」
☆星空と音楽の夕べ
☆特別投影「バンデカンブの夢」
☆館長の星空解説「いつもの星空・秋～お月見は「抱き合わせ販売」?～」
【自由参加の行事】
○ろばたばなし
○星を見る会
【申込制の行事】
○キノコの観察会
○石仏見学会

※1寄贈品コーナー「富士火山ジオツアー展」(10/31～11/26)
※2寄贈品コーナー「足もとの星座たち」(11/28～12/24)
☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制

あなたと博物館 43巻7号 通算466号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
ホームページ http://www.hirahaku.jp/